

投句・作者一覧

村：村井康司賞

和：和久田善彦賞

K：KIITO賞(最多得票数)

村

33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
鉄人を仰ぎ見てをり冬うらら	アーケードの破れし市場冬日射す	勝手口配達員の息白し	銭湯にゆず湯の知らせ赤き字で	どぶ板をトタカタ跳ねて小春空	鉄板の端にお焦げや牡蠣の湯気	あーはいはいクリスマススマスマ	音漏れしカラオケ喫茶葛枯れる	鉄人は世の紛いごと悼む傷む	歩道までせりだしてゐるみかん籠	冬ざれの消毒と検温に列	冬天を穿つ拳の青さかな	肉汁と鼻水垂れるアスファルト	鉄板を焼そば舞ふや臘八会	ミンチカツ油の溢る白い息	暖冬の鉄人さわると温ったかい	歌漏るる冬のベトナム料理店	空つ風呼吸を廻りて肺腑衝く	鉄人が空突き上げる師走かな	自転車のジャンパーの背のベテラン感	しもやけているなりビッグハートちゃん	児童館冬薔薇に風強き日の	冬日和奥で子どもの泣く社務所	灯台は鴉を愛し十二月	六軒に立つ花の香や初氷	枯蔓のトタンの波にすがりつき	極月の叩き売らるるハイヒール	すさみゆくニュースに室咲を買った	冬空へつづく肉屋の冷蔵庫	金で買うマスクもワイン煮も黒し	大寒をチャラチャラコテの硬き音	角打ちに入れずコートに耳触る	北風のアジア横丁抜けられるか
山下裕	武藤龍雄	洒落神戸	寺澤一雄	洒落神戸の妻	洒落神戸	神崎奈津子	村上美佳子	下村憲司	武藤龍雄	常原拓	洒落神戸	安藤友美	常原拓	和久田善彦	神谷活也	野中貴子	若林友美	神崎奈津子	酒井匠	太田うさぎ	小西敬子	和久田善彦	村上美佳子	常原拓	山本哲史	八上桐子	山本哲史	洒落神戸の妻	神崎奈津子	寺澤一雄		

村

村K

和

村

66	65	64	63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	
押し車ゆつくり照らすツリーかな	赤信号落ち葉渡って轆かかれけり	冬の陽の商店街を真つ直ぐに	冬日和路上園芸家のポップ体	アタツシケース持て冬晴れの港湾に	極月のクレインの首百合の首	貼紙は「二十一日(月)柚子湯」	冬あたたか丸五市場はドロソース	犬鳴いて鷗の鳴いてゐる師走	昼どきのラヂオお好み焼の小葱	極月はワゴンセール靴の街	好きななんぐだけどと寒声のねつとりと	冬の水筒は君を知るうぬぼれ	鉄人の首から上は葱畠	これやでと猫の尾震えるプロツコリ	冬の日や天麩羅商に煮豆商	重ね着の子がリフティングする往来	冬日さすカラフルフルな関羽かな	ランドリーの看板鼠冬麗	ひたひたと冴ゆる寂寞韻を踏む	同級生に似たる人ありあつ爛屋	寒潮へ漕ぎ出せ漁船モンスター	冬枯れの公園のしと寅の猫	寒潮へ漕ぎ出せ漁船モンスター	鉄人の冷たき足に頬あつる	牡蠣乗せてお好み焼は裏がへる	鉄板をソース爆ぜる音春隣	たこ焼きにたこ入りと書く冬ぬくし	鉄人の足を滑る子小春の日	クリスマスツリーの横に立つ関羽	山積みの白菜一ツ二〇〇円	鉄人の鼻の尖るや北風	自転車も展示のごとく寒芒	かす汁や魚の骨の五六本
野中貴子	神谷活也	石原隆好	村上美佳子	酒井匠	八上桐子	村井康司	山下裕	寺澤一雄	太田うさぎ	阪上真吾	酒井匠	山本哲史	八上桐子	和久田善彦	村井康司	若林友美	野中貴子	下村憲司	石原隆好	石原隆好	村井康司	村井康司	石原隆好	村井康司	洒落神戸の妻	小西敬子	武藤龍雄	阪上真吾	安藤友美	阪上真吾	小西敬子	神谷活也	